



green
GLUING

接着剤塗布で実現する紙包装

プラスチックフィルムを使わないサステナブルな包装

紙製包装ソリューションのための精密な接着剤塗布

紙包装工程において、コールドグルーまたはホットメルトの塗布により、紙同士を確実に接着します。ストレッチフィルムを使用しないことで、カーボンフットプリントを最大62%削減することが可能です。

コールドグルーを用いたパレットの紙包装

紙製パレットラッピングでは、パレットを伸縮性のあるクラフト紙で包みます。これにより、商品を保護し、輸送時の安定性を確保します。紙の表面には、QRコード、ロゴ、配送情報などを印刷することも可能です。

コールドグルーの塗布 — 重要な技術

紙は、ストレッチフィルムのように自己粘着性がないため、包装用の紙の下部にコールドグルーの渦巻き状に連続塗布します。最終の半周巻きの前に、紙の端を確実に固定するために、上部にも追加のスパイラル塗布が行われます。紙同士を接着することで、パレットからの荷下ろし時には、ラップを一度のカットで切断でき、一枚の連続したシートとして取り外すことが可能になります。

完全なリサイクル性

コールドグルーの使用により、紙ラッピングのリサイクル性が向上します。水溶性接着剤であるため、回収された紙繊維から分離する必要がありません。さらに、コールドグルーは耐熱性にも優れており、輸送や保管時の高温下でも紙ラッピングが確実に接着された状態を保ちます。



DT 10 圧カタンクとPolarisスプレーヘッド：コールドグルー渦巻き塗布の主要コンポーネント

紙製パレットラッピングの利点

- プラスチックフィルムに比べてCO₂排出量が62%削減
- 水溶性のコールドグルーにより完全リサイクル可能
- 一体のまま簡単に荷下ろしが可能
- 接着剤の精密な塗布により、高いプロセス信頼性を実現
- 耐熱性に優れた接着で、輸送・保管時も高い安全性を確保
- QRコードや物流情報、広告などの印刷できる紙表面

ホットメルトを使用した紙製バンド

紙製バンディング（スリーブ包装とも呼ばれる）は、ボトルのマルチパックやその他の消費財などの製品を、強度の高い紙製スリーブで束ねる、完全にリサイクル可能な包装ソリューションです。

スリーブの製造には、高い引張強度と剛性を備えた紙を所定のサイズに裁断します。重なり部分にホットメルトのビードを塗布し、接着されたスリーブをマルチパックに被せます。

紙製パレットラッピングの利点

- 二次包装におけるプラスチックの使用量を削減
- 水溶性のコールドグルーを使用しているため、完全にリサイクル可能
- 製品に直接メッセージを記載するためのスペースが確保できる



Alpha接着剤メルトターおよびSXダイヤモンドまたはVoltaジェットヘッドを用いた紙製バンド



紙製パレットラッパーに搭載されたPolarisスプレーヘッド



コールドグルーの正確な渦巻き状塗布により、高プロセス信頼性を実現



紙バンド：マルチパックをリサイクル可能な状態で固定